

潮目にさしかかったか？総悲観の中こそ数字を確認するタイミング (2019/12/11)

潮目にさしかかったか？総悲観の中こそ数字を確認するタイミング (2019/12/11)
～ クリプト通信 Vol.117

【ポイント】

- 市場興味は抜け落ち
- 潮目：パワーバランスが均衡
- 短期筋の売りが若干過熱している様相

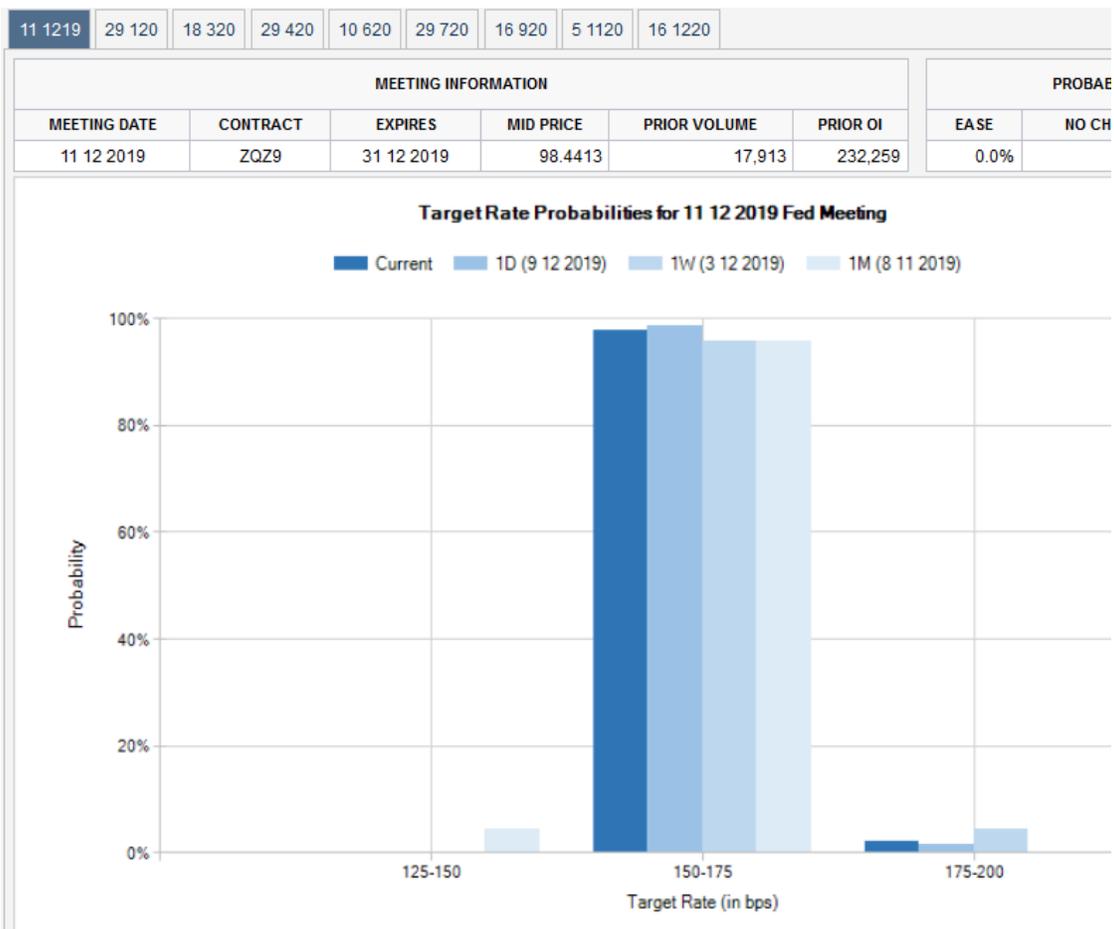
【直近ニュース】

特に無し

【イベント・カレンダーの確認】

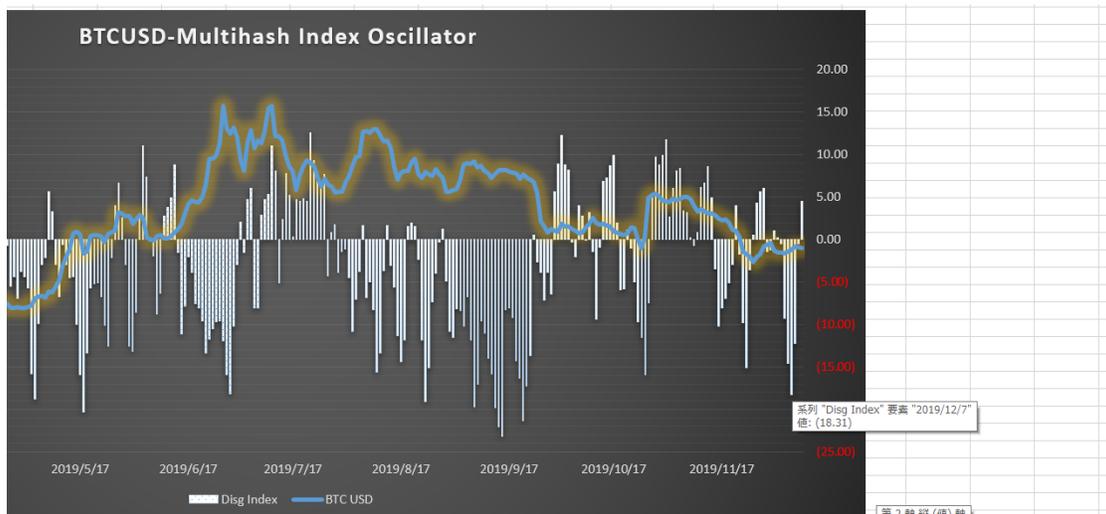
Time Schedule	Day	Remaining	
CME Last	2019/12/27	16	Tr
BTC DIFFICULTY ADJUSTE	2019/12/19	8	2.5
Option Major Expiry	2019/12/13	2	
BitMex New Contract	2019/12/13	2	08
BitMex期日	2019/12/28	17	
BTC Halving	2020/5/23	164	

- BitMexに来年6月限が上場→半減期が意識される展開
- 本日FOMC



【BTCファンダメンタルズ：Hash・中長期資金・Stableコイン動向】

ハッシュレートは若干の改善。価格下落とのバランスでは一旦の底打ちというシグナルもある。



ブロック24H生成数は9時の時点で149。このまま進めば (IF)、難易度調整は+3.5%。

BlockTimer ボット 今日 09:00

12/11 8:53	607584	平均:9分40秒	次難:+3.35%(12月19日18時頃)	24H数:149	生成:15分
12/11 8:54	607585	平均:9分39秒	次難:+3.47%(12月19日17時頃)	24H数:149	生成:34秒

手元のS9停止価格は、7490程度に引き上がっている。

【内部動向～中長期：ヘッジショート比率・取組高など】



中長期の資金は流入が止まったまま。
Grayscale低迷。Tether価格の低迷。
積極的に買いが入るイメージはない。

【内部動向～短期：OI・調達金利・Option建玉・UST建玉】



限月間のスプレッドを見る限り、少しサポートが入りかけているという見方も出来る。

現時点では先物間にズレは無く、市場が冷静になっていることが観測できる。

At a glance

Bitcoin

\$ 7,248

▼-1.46%

Inflow

▲0.00%

\$235.6m

Outflow

▲0.43%

\$235.5m

Ethereum

\$ 146

▼-1.43%

Inflow

▼-0.01%

\$13.0m

Outflow

▲0.29%

\$12.6m

取引所への入出金も落ち着いている。
今は潮目にさしかかっている印象がある。



BitMexの資金流出は7400近隣から開始。
採掘原価を切ったことで下落ヘッジ需要が低下している可能性。

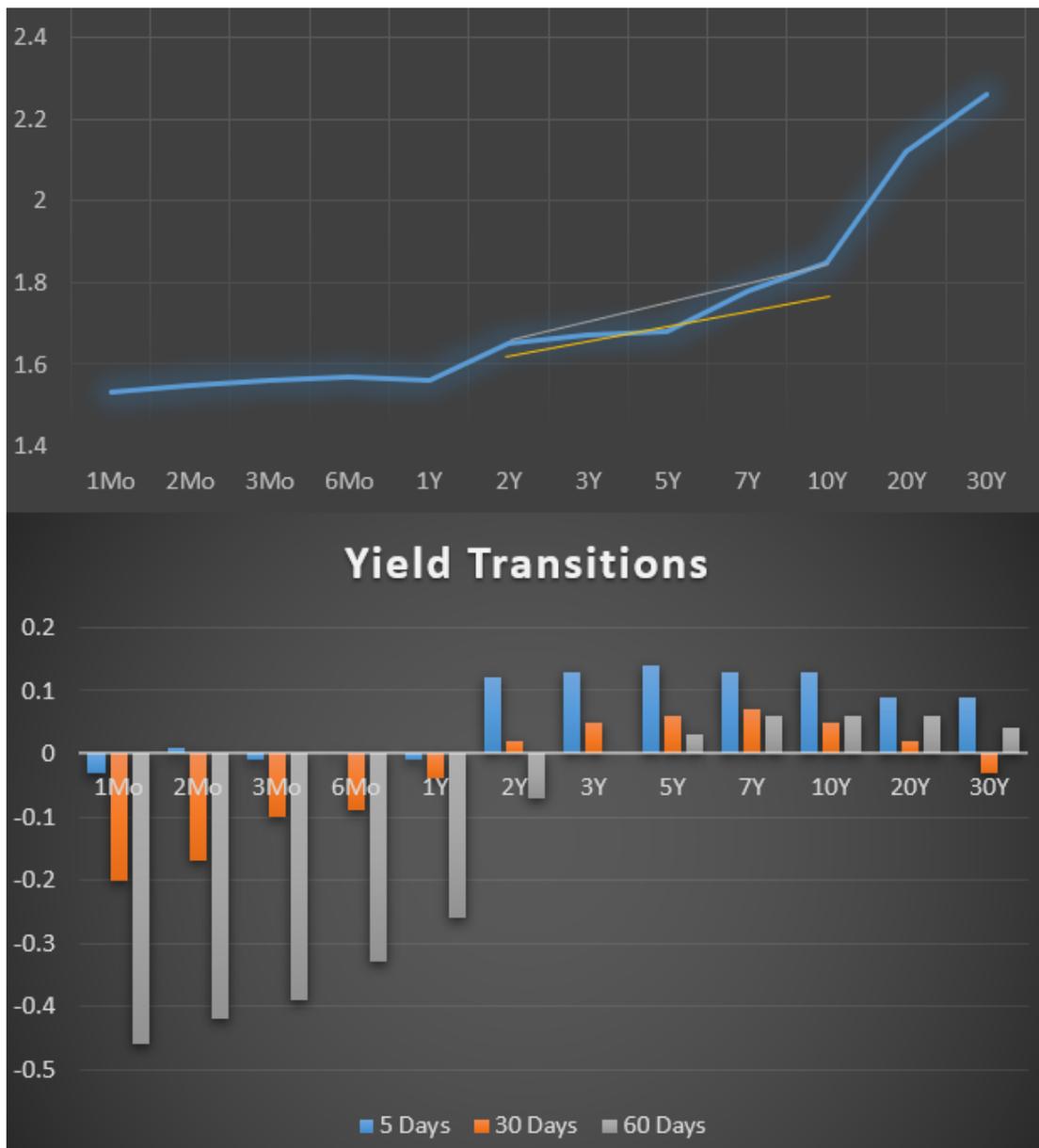
一方で建玉は大きい。
つまり下落ヘッジャーではなく投機で下落幅を狙う短期筋の増加であることも分かる。

時期的に今は日本のボーナス。
おそらく賞与→入金→レベル感ショートが多いのではないかな？

その短期ポジションが突き出ている。

CMEの取組高も地味に2日連続で増加している。

【金利動向：イールド・実質金利など（関連しているときは）】



長期金利の上昇が目立つ。
カーブは若干のフラット化

XBTZ19	7248		0.270%	0.016%
XBTH20	7354		1.708%	0.016%

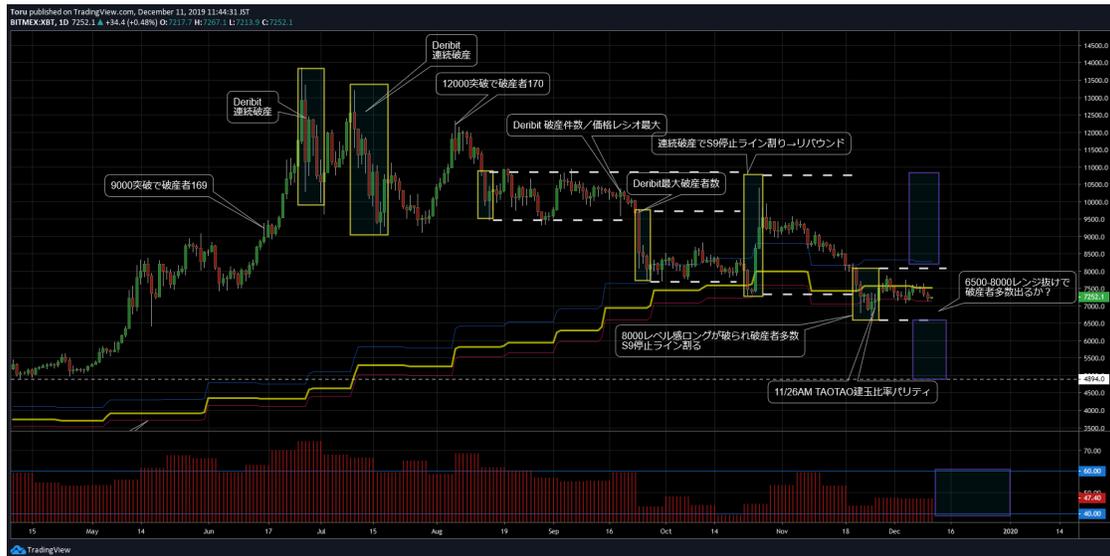
先物の金利換算率がばらけていた（少し前はZが激安→激高→フラット）

今は均衡している。市場が落ち着いてきている証拠

※ おそらく裁定取引が入った

【個人的な雑感】

Deribitの破産件数ランキング上位をチャート上で拾ってみた



<https://www.tradingview.com/x/x0wOfGIL/>

当然のことだが以下が観測できる

- ボラティリティ拡大局面では破産者が出ている
- レベル感ロング・ショートが破られるときがトリガー
- 前回の破産レンジを抜けると新たな破産者が出る
- 一番大量の破産者が出るのは「行って来い → 安心感 → 新展開

現状の立ち位置

6500 – 8000の破産レンジ。

S9採掘停止ライン下

次回難易度は上昇の傾向

マイナーのヘッジショートレシオは・・・47%（40 – 60レンジで35%）

大きな下落を出すためには

一度採算分岐点を上抜けて破産者を出す（出来れば8000抜けで破産レンジ分も上乘せが理想）

8500で1日滞在→レベル感ロンガーを誘う

一気に落とす

※ 10/23-26の展開

大きな上昇を引き起こすには？

今から素直に上方へ突き上げるしかない。

既に採算限界以下であり、マイナーの現物売りは7600以上でないと発生しない

期待値

今のS9停止ラインより下の値位置を考慮すれば、期待値としては上昇局面の方が大きいと感じる。

ただし中長期マネーは途絶えたまま。

現状のまま（中長期資金なし）だと、

8000の破産レンジを抜けてショートカバー

（もしくは7600~8000でマイナーが大量売りで押さえ込まれる）

再度の下落開始

採掘原価手前でレベル感買い（7500近隣）

もみ合い

破産者を巻き込んで原価割れ圏へ再突入

というイメージ。

もちろん上昇前に7000を割り込み、行きがけの駄賃でロングを焼いてから上昇という線も強い。

今は資金管理がカギ。

ただ上で書いたことは、すべて単なる紙の上のシナリオ。

ベストOFベストは、採掘原価より下で現物を買って放置がベスト戦略だと思う。



https://twitter.com/btc_status/status/1204642247804768256/photo/1

ただ上記から見えるのは、

突っ込み売り気味

失望からの現物売り

USDTチェーンスワップ情報誤解からの突っ込み売り

日本時間12時（昼休み）に下げる→突っ込み売り

という状態。

今のビットコインは以前のような動きが無くなっている

- 突然の成り行き買い
- 上ひげを残す
- 下値切り下げ
- ブレイクからの大下げ

単純にローソク足を見ても上昇と下降は拮抗している。

現状のレンジ：

8100 - 7600

7600 - 7100

7100 - 6600

ショートを入れる場合は上手く射程を取る必要。

レンジ下限でのリバーサルには注意。